



血糖検査

何をする検査？

腕から、通常の採血検査を行います。

空腹時の値を基準とするため、食後12時間以上経過していると正確な値を知ることができます。

何を見ているの？

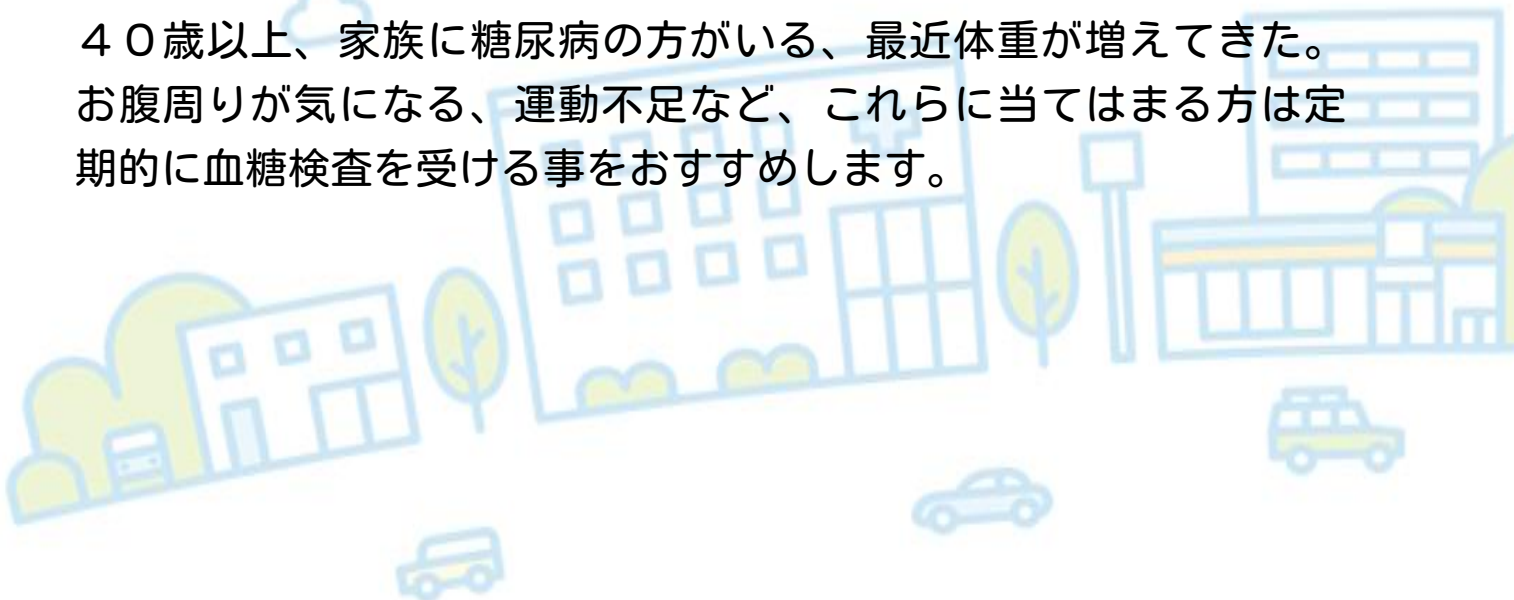
採血をした血液中に、ブドウ糖（血糖）がどれくらい含まれているかと、血糖値が過去1～2ヶ月においてどれくらいの値を示していたのかを見ています。

何がわかるの？

糖尿病や、その予備軍であることがわかります。

どんな人におすすめ？

40歳以上、家族に糖尿病の方がいる、最近体重が増えてきた。お腹周りが気になる、運動不足など、これらに当てはまる方は定期的に血糖検査を受ける事をおすすめします。



● 空腹時血糖値：GLU (mg/dl)

【70～99】
正常

【100～109】
正常(高値)

【110～125】
境界域

【125～】
糖尿病型

● HbA1c (%)

【～5.5】
正常

【5.6～6.4】
境界域

【6.5～】
糖尿病型

糖尿病は初期では自覚症状がないことが多く、長く放置していると気づかない間に進行し、糖尿病三大合併症と言われる、糖尿病性網膜症や腎不全、神経障害の合併症を引き起こします。

そのほか、心筋梗塞や脳梗塞など、体の様々な所に合併症は発生します。

糖尿病は一度発症すると完治しません。

糖尿病になる前に、プチ健診で検査を行い、改善しましょう！

検査の結果は、医学的な診断を示すわけではありません。
検査結果が気になる方は、検査結果をお持ちの上、受診
をしてください。